国士舘100周年創立記念祭

バレーボール部

国士舘大学バレーボール部の歩み

バレーボール部は昭和31年(1956年)、本学が短大としてスタートしたと同時に創部された。創部に至る秘話について、初代部長坂井正郎先生は「楓門バレーボール」(1975年8月発行)の中で次のように述べられています。

「バレーボール部の発足は昭和31年、3年生の短大としてスタートした本学体育学部が最初の入学者を迎え、校舎や施設の新設工事の進む中で色々新しいアイデアで教育計画が立てられた。その中に運動部全員所属の原則があった。練習場所があり指導者がいる運動種目を8つ選んで、希望にしたがって全員が入部した。その運動部の中にバレーボール部があったのである。したがって本学の運動部の中では初めから創られた伝説の古い部ということになる。しかし最初の案ではバレーボールの指導者がいないということで見送られるところであった。ところが1期の学生諸君の中にバレーボール有志が数人いてその学生がバレーボール部設置の強力な陳情書を署名連記で教授会に提出した。そこで教授会で検討となったわけだが、どの部の責任も持っていない私がもし引き受けるならば、という話になってしまった。それならば引き受けましょう、それでは設置を認めましょうということになってバレーボール部が誕生した。(中略)女子バレーボール部の発足は7期の比佐野君が入学(1962年)したのが契機であり、男子に混じって一人かよわき女性が練習に加わり創り上げた女子バレーボール部が先に1部にあがってしまった。(後略)」

また、初代主将の金子精二氏は「楓門バレーボール」(1980年1月発行)の中で、当時の苦労を次のように述べられています。

「自分たちで支柱を埋めた時から、泥と汗の生活が始まった。大内君(主務)という素晴らしいマネージャーに引きずられ、6部・5部リーグで低迷を続けながら、徐々に、安定したチームになった。レギュラーの変動が毎試合という状態の中で、有望な連中が退学したり、苦しい時代であった。当時の連中が全員4年頑張れたら、2部入りは確実だったと思う。インカレには、2年で初出場し、1回戦で敗れ、3年の時は2回戦、そして最後の年は3回戦でベスト16入りし中大と戦うまでになった。リーグ戦も、着実に勝ち進めるようになり、最後の秋リーグで、3部に昇格という有終の美を飾ることができた。私共には、あの世田谷での国士舘4年間で人生努力と誰にも負けない国士舘精神を体得出来ました。」

この2つの回顧から、1期生の方々の熱意と努力、そして坂井先生のご好意を改めて実感することが出来ました。

100年という歴史と諸先輩のご苦労があり、今のバレーボール部あると思っております。100周年を迎えるにあたってバレーボール部の歴代の指導者と主将、主務及び活躍の記録等を記載して、過去を振り返り歴史の重さを痛感するとともに、諸先輩のご苦労を無にしないよう、バレーボール部発展の為に現スタッフ一丸となって努力したいと改めて身の引き締まる思いでおります。これからもご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

国士舘大学バレーボール部　戦績

年度	男子　春季リーグ	男子　秋季リーグ	女子　春季リーグ	女子　秋季リーグ
2000年度	2部6位	2部5位	2部	2部
2001年度	2部4位	2部3位	2部	2部
2002年度	2部1位	2部2位	2部2位	2部5位
2003年度	2部3位	2部5位	2部2位	2部3位
2004年度	2部6位	2部6位	2部4位	2部8位
2005年度	2部4位	2部8位	2部5位	2部3位
2006年度	2部7位	2部5位	2部2位	2部3位
2007年度	2部2位	2部2位　1部昇格	2部2位	2部2位
2008年度	1部7位	1部9位　2部降格	2部1位	1部9位
2009年度	2部2位	2部1位	2部1位	2部1位
2010年度	2部3位	2部1位　1部自動昇格	1部7位	1部7位
2011年度	震災により中止	1部8位	震災により中止	1部10位
2012年度	1部9位　2部降格	2部2位　1部自動昇格	1部7位	1部6位
2013年度	1部12位	2部8位	1部9位	2部1位
2014年度	2部2位　1部昇格	1部11位	2部1位	1部6位
2015年度	1部4位	1部12位　2部降格	1部8位	2部1位
2016年度	2部2位　1部昇格	1部8位	2部2位	2部2位
2017年度	1部11位　2部降格		2部1位　1部自動昇格	

全日本ビーチバレー大学男女選手権

回	年度	男子		女子	
第7回大会	1995	国士舘大学（望月、渡辺）	優勝		
第8回大会	1996	国士舘大学（古藤、渡辺）	優勝		
第11回大会	1999	国士舘大学（竹川、根本）	準優勝		
第19回大会	2007	国士舘大学（長谷川、石川）	優勝	国士舘大学（葛西、水沼）	優勝
第20回大会	2008	国士舘大学（長谷川、石川）	優勝		
第21回大会	2009	国士舘大学（下越、石川）	優勝		
第26回大会	2014	国士舘大学（河西、黒川）	優勝		
第27回大会	2015	国士舘大学（黒川、但野）	優勝		
第28回大会	2016	国士舘大学（黒川、但野）	準優勝		

平成29年男子バレーボール部一同

平成29年女子バレーボール部一同

酒井　新悟　監督
写真提供：久光製薬スプリングス

平成28年度全日本バレーボール選手大会優勝
写真提供：久光製薬スプリングス

全日本ビーチバレー大学男女選手権　優勝

28、29年度　Vプレミアリーグ　優勝
写真提供：東レアローズ

瀬戸口　竜也　選手
写真提供：東レアローズ

黒川　魁　選手　但野　瑠勇　選手